

第21回がん体験共有会開催のご案内

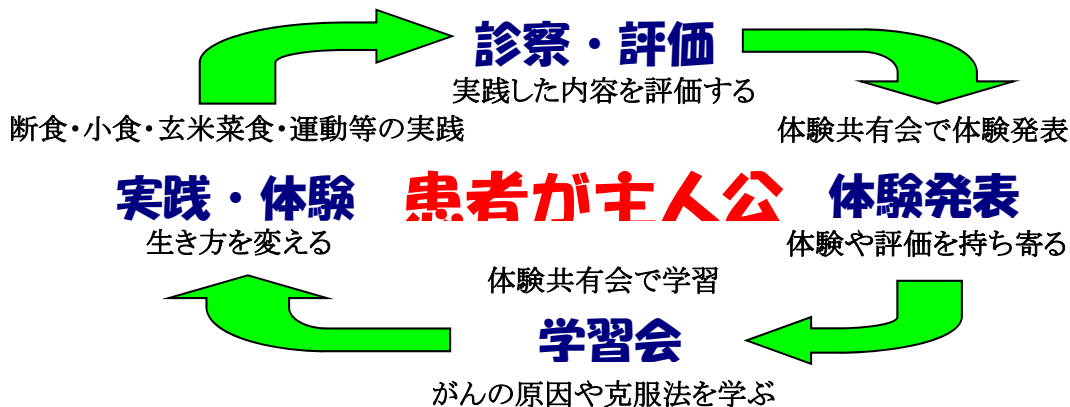
がんは生活習慣病。当会は自らの生活習慣・生き方を変えることによってがん克服を目指す人たちの学習会です。がん患者やその家族が毎月集まって下図のようにがんを克服した人の体験や、お互いの体験に学び合います。学んだことを実践体験し、その効果を医療機関で検査し、その結果を持ち寄って、会で発表・共有します。

その環を廻し続ける中で、自分に合ったがん克服法・生き方を見出そうという会が「がん体験共有会」です。がん患者やその家族であればどなたでも参加できます。

患者が主人公の医療の実現「がん体験共有会」

がんになっても安心して暮らせる社会を目指して

オーリングテストによる検査・サポート



- 開催日時 : 毎月第2金曜日13:30～16:30
内容 : 学習 2時間 自己紹介・体験発表 1時間
開催場所 : 男女共同参画センター「アミカス」西鉄高宮駅構内
参加料 : 1000円 ・ 定員 50名(実習の時20名、要事前申込)
申込み先 : 会の世話人代表 山口(090-8835-5736)
参加資格 : がん患者又はその家族、世話役が認めたサポーター

※第20回例会のご案内

- ①日時:8月11日(日) 13:30～16:30、会場・参加料などは上記の通りです
②講話:13:30～15:30 講話者 石橋 優(ヒーリング& コミュニティサロン「ひつきのひかり」主宰)
テーマ:「見えないものを見る力を養う」
がんは、生活習慣病であると言われていています。がん患者が、がんを克服するために、まず取り組む必要があるのが、自分の「衣・食・住」の生活環境をチェックし健康にすることです。
最近注目されているキネシオロジー理論によると、人間の身体は自分にとって良いものと悪いものを見分ける能力があるとされています。
医学的にも実証されているキネシオロジー技術を身につけると、自分の身体を使って「衣・食・住」のほとんどのものの良し悪しを、検査することが出来ます。
今回は、キネシロジーの代表的な筋反射テストや医療技術として使われているオーリングテスト、1人で出来るフィンガーテストなどを理論と実践を交えて学んでいきます。
日常的に利用している食材や野菜、そしてサプリメントや薬に対して、あなたの身体がどう反応するのかを一緒に学んで行きましょう。
③「オーリングテストを撮る」上映・・・東海テレビ「テレビ博物館」より 15:30～16:00
見えないものを診る！現代医療に革命！
④自己紹介・体験発表 16:00～16:30

がん体験共有会

世話人代表 山口勝己